

# 一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

## 「 PISCS を活用した薬物相互作用マネジメント 」 (2026年 6月14日 日曜日【午後】)オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構（CPC）から「特定領域」の認定制度としての認証（認証番号P02）を取得しております。】

医療DXが進み、お薬手帳以外にも服薬状況が把握できるようになりました。薬物相互作用を確認することは、薬剤師としてのスキルが発揮できる場所です。本研修では、ひとりひとりの患者と向き合うために、薬物相互作用をマネジメントすることを学びます。薬物治療に欠かせない知識を身に付けることを目標とします。

今回は、ZOOMを使ったオンラインでの研修会開催とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC（カメラとマイク付き）、またはタブレットが必要となります。スマートフォンでの参加はご遠慮願います。本研修は、受講者の理解度向上および双方向性を確保するため、安全かつ集中できる環境での受講を必須とします。

(細則による必須領域： C, D)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 薬剤師部会研修担当
2	研修期間	2026年6月14日（日）【午後】 13:20～16:30
3	研修会場	Zoom を利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信 URL を送付いたしますので、開始時間になりましたら、その URL をクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。
4	認定単位	薬剤師:2 単位(認定薬剤師単位)、 医師:3 単位(更新のための単位 ※但し1日単位は5単位上限とする)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	80名(講義形式・スモールグループ形式/ブレイクアウトルーム使用)
7	受講申込	締め切り:2026年5月27日(金)午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	5,500円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は4,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

問い合わせ先：日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局  
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 [jpca@a-youme.jp](mailto:jpca@a-youme.jp)

# プログラム

2026年6月14日（日曜日）

13:20～16:30	<p>「PISCS を活用した薬物相互作用マネジメント」</p> <p style="text-align: right;">講師：大野 能之</p> <p>第1部：薬物相互作用と PISCS の考え方 第2部：PISCS を活用した薬物相互作用マネジメント</p> <p>薬物相互作用は薬剤師が専門性を発揮して積極的に関わることが重要な分野である。そのためには、薬物相互作用のリスクを適切に評価するとともに、リスクの程度や種類に応じた適切なマネジメントを行うことが求められる。本研修会では、前半は薬物相互作用のなかでも CYP の関与する相互作用のリスク評価の考え方（PISCS）を中心に講義し、後半では、PISCS を活用したマネジメントの実践についての演習・グループワークを行う。</p> <p>（細則による必須領域 C, D）</p>
-------------	---

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

## 【講師紹介】

氏名：大野 能之（薬剤師）

所属：東京大学医学部附属病院薬剤部